

平成25年度「岐阜県ふるさと教育週間」実施報告書

学 校 名	岐阜県立恵那特別支援学校		
実 施 期 間	平成25年11月8日（金）～9（土）		
実 施 概 要	<p>知新祭（学校祭）の公開</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の住民や小中学校等に案内を出し、演劇や器楽演奏、作品展等の学習成果を披露した。 ・ロックビレッジバザールで、生徒が作業学習で制作した作業製品等を販売した。 ・卒業生が通う地域の作業所を招き、作業所の製品販売を行った。 		
実 施 内 容	学習・取組の分野 <input type="checkbox"/> 自然 <input type="checkbox"/> 歴史 <input checked="" type="checkbox"/> 文化 <input checked="" type="checkbox"/> 産業 <input type="checkbox"/> その他		
	公開の方法 <input type="checkbox"/> 授業公開 <input checked="" type="checkbox"/> 成果発表 <input checked="" type="checkbox"/> 交流活動 <input type="checkbox"/> 講演会等 <input type="checkbox"/> 地域行事等参加 <input type="checkbox"/> その他		
来 校 者 数	保 護 者	150人	計 248人
	地 域 関 係 者	98人	
実 施 状 況	<ul style="list-style-type: none"> ・日頃から、学習活動全体を通して、地域の資源を活かした活動に取り組んでおり、地域への貢献として、高等部の生徒会によるMSリーダーズ活動を中心として、岩村駅の清掃動等にも取り組んでいる。 ・高等部の作業学習での製品販売、中学部の作業作品の販売体験を「ロックビレッジバザール」と名付け、知新祭を含めて年間3回程度実施している。この「ロックビレッジバザール」は、町内の広報誌にも取り上げられ、住民の方々にも定着してきている。 ・例年、地域の作業所等と連携して、各作業所の製品販売を行いながら、作業所の活動内容や、本校卒業生の進路先の一つであること等を紹介する機会として有効に活用している。 ・知新祭の展示部門では、本校生徒の図工・美術作品とともに、地元の岩邑小学校、岩邑中学校の児童生徒の作品も展示し、作品交流を行った。 ・高等部1年生は地域住民の指導を受けて「岩村女城主太鼓」に取り組んでおり、知新祭で演奏を披露した。 		
成 果 及 び 課 題	<ul style="list-style-type: none"> ・移転4年目を迎え、これまでの本校の活動が地域の中に浸透し、学校祭などのイベントに参加される方や団体が増えてきた。 ・それぞれのイベントについて新聞広告を入れたり、児童生徒がビラを配ったりするなど、町内に向けての広報活動を行うことができた。 ・NPO 団体の方が本校生徒の美術作品を見て、自分たちの活動にも取り入れていきたいと感想をもたれた。 ・来年度から、新たな取組として、本校の児童生徒がよく利用する地域の史跡等の清掃活動を計画している。これらの活動により、地域との結びつきをより深めていきたい。 		

